

仕入ご担当者様(ジャンル: エッセイ)



晶文社 5月新刊

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-11  
TEL 03-3518-4940 http://www.shobunsha.co.jp

# 気になる人

渡辺京二・著 四六判並製 264頁 予価 1600円+税

## 自分たちの場所をつくるには？

ロングセラー『逝きし世の面影』の著者で、熊本にしながら世界を広く見渡している賢人・渡辺京二が、熊本在住の、近くにおいて「気になる人」、昔から知っているけどもっと知りたい「気になる人」をインタビューした小さな訪問記。その人たちに共通するのは、なんとなくスモールビジネスや自分なり生き方を初めてしまっている人たち。自分たちで、社会の中に生きやすい場所をつくることはできる。



### 本書に登場する人たち

作家・坂口恭平氏、橙書店店主・田尻久子氏、英語教師・アラン・ローゼン氏、長崎書店・児玉真也氏、画家・板井榮雄氏、レストラン経営・田中啓子氏、喫茶「カリガリ」店主・磯あけみ氏、農家兼画家・池田道明氏、詩人・伊藤比呂美氏

渡辺京二 (わたなべ・きょうじ)

1930年京都生まれ。大連一中、旧制第五高等学校文科を経て、法政大学社会学部卒業。評論家。河合文科教育研究所主任研究員。熊本市在住。著書に『北一輝』(ちくま学芸文庫、毎日出版文化賞受賞)、『逝きし世の面影』(平凡社ライブラリー、和辻哲郎文化賞受賞)、『万象の訪れ』(弦書房)、『黒船前夜』(洋泉社、大佛次郎賞受賞)、『無名の人』(文春新書)、『女子学生、渡辺京二に会いに行く』(津田塾大学三砂ちづるゼミと共著、文春文庫)など多数がある。

### 目次

- どこにも属せないから、世界をつくる 建築家・作家の坂口恭平さん
- 街には小さな本屋とカフェが必要 「橙書店」店主の田尻久子さん
- ハーンの気持ちがわかってきた 英語教師のアラン・ローゼンさん
- 分からない言葉の世界にひかれる 長崎書店・児玉真也さん
- 一九四五年のリアリティーで生きているんです 画家・板井榮雄さん
- 私がいいと思ったプロヴァンスを阿蘇につくった レストラン経営・田中啓子さん
- 喫茶「カリガリ」は熊本の文化人のたまり場 喫茶「カリガリ」店主・磯あけみさん
- 農業をやりながら絵を描く 農家兼画家・池田道明さん
- 私たちは、絶滅しかけてる？ 詩人・伊藤比呂美さん
- あとがき

晶文社営業部 **FAX03-3518-4944** 配本申込み〆切 5月11日

新刊委託申込書	取次・貴店印	<h2>気になる人</h2> <p>渡辺京二 著</p> <p>【エッセイ】四六判並製 264頁 予価1600円+税 ISBN 978-4-7949-6880-7 C0095 5月22日配本予定 晶文社営業部 TEL03-3518-4940</p>	申込部数	
	ご担当 様		冊	
			展示方法	
			平	棚
		台	差し	